

# ◇◇◇ 特別会計 ◇◇◇

## 国民健康保険事業特別会計

33,223,000 千円

○ 総務費 828,999 千円

◇一般管理費	671,841 千円
・国民健康保険システム改修	139,826千円
令和7年度末を期限として義務付けられている標準仕様準拠システムへの移行及び令和6年12月に実施される被保険者証廃止等へ対応するためのシステム改修を行う。	
◇連合会負担金	14,646 千円
◇医療費適正化特別対策費	31,521 千円
・くるめ健康のびのびポイント事業	8,179千円
ウォーキングや各種健診等の受診、日々の生活習慣改善活動などにインセンティブを付与し、市民の健康づくり活動を支援する。	
◇賦課徴収費	110,497 千円
◇運営協議会費	494 千円

○ 保険給付費 23,098,389 千円

- ・療養給付費 19,477,144 千円
- ・療養費 200,050 千円
- ・高額療養費 3,254,552 千円
- ・出産育児一時金、葬祭費等 166,643 千円

○ 国民健康保険事業費納付金 8,894,335 千円

○ 保健事業費 291,460 千円

◇特定健康診査等事業費	251,995 千円
・ICTを活用したオンライン特定保健指導【新規】	942千円
特定保健指導の実施率及び効果の向上を図るため、アプリとICT機器による健康状態等の記録の収集・見える化を行い、個人の状態に応じた保健指導をオンラインにて実施する。	
◇CKD(慢性腎臓病)対策事業	7,432 千円
◇CKD(慢性腎臓病)啓発事業	2,259 千円

○ 償還金及び還付加算金 38,807 千円

○ 予備費 70,000 千円

## 競輪事業特別会計

37,084,000 千円

○ 総務費 2,810,995 千円

一般管理費	
◇負担金・補助及び交付金	931,382 千円
・全国競輪施行者協議会負担金	167,179千円
・(公財)JKA交付金	738,778千円
・久留米地区選手の育成・強化支援	1,450千円
・サイクルファミリーパーク運営補助金	17,940千円
◇公課費(消費税)	30,000 千円
財産管理費	
◇修繕料(施設補修等)	31,000 千円
◇委託料	339,954 千円
・久留米競輪場再整備設計業務委託料等【新規】	306,900千円
◇公有財産購入費	59,400 千円
◇積立金	1,313,335 千円

○ 事業費 33,733,005 千円

全国の競輪場・専用場外発売所での車券発売や、インターネット投票サイトとの連携による車券売上向上に取り組む。	
競輪事業費	
◇報償費	967,124 千円
・選手賞金	894,541千円
◇広告料	106,811 千円
・中野カップGⅢ	29,000千円
・オールガールズクラシックGⅠ【新規】	35,500千円
◇委託料	1,674,011 千円
・投票業務機器保守等総合運用委託料	346,322千円
・競輪競技実施委託料	386,507千円
・受託場外業務委託料(サテライト北九州・中洲)	259,600千円
◇使用料及び賃借料	222,508 千円
・ファンバス借上料	67,515千円
・投票業務発売集計装置機器等借上料	71,307千円
◇償還金・利子及び割引料	26,329,700 千円
・的中車券の払戻金	26,329,600千円
競輪事業費(臨時場外経費)	
◇委託料	4,131,310 千円

○ 諸支出金 510,000 千円

・一般会計繰出金	500,000 千円
・地方公共団体金融機構納付金	10,000 千円

○ 予備費 30,000 千円

## 卸売市場事業特別会計

370,000 千円

○ 総務費 269,811 千円

◇施設改修等	46,980 千円
・冷蔵庫棟(青果)外壁爆裂補修塗装・屋根笠木防水改修工事	33,614千円
・水産事務所棟庇屋根板金補修・塗装(下面のみ)	7,556千円
・冷蔵庫棟プラットホーム・屋根拡張改修工事 設計	3,807千円
・青果事務所棟外壁塗装改修工事 設計	2,003千円
◇補助金	8,996 千円
・中央卸売市場自治会補助金	5,566千円
・市場活性化事業費補助金	2,500千円
市場関係者が連携して行う市場の活性化に向けた取り組みを支援する。	

○ 公債費 98,589 千円

○ 予備費 1,600 千円

## 市営駐車場事業特別会計

109,000 千円

○ 駐車場事業費 92,920 千円

・駐車場精算機新札対応改修	15,608 千円
・東町公園駐車場外壁改修工事	10,773 千円
・JR久留米駅西口駐車場管理委託	6,000 千円
・基金積立金	47,349 千円

○ 公債費 14,080 千円

○ 予備費 2,000 千円

## 介護保険事業特別会計

28,924,000 千円

○ 総務費 820,254 千円

◇一般管理費	480,126 千円
・介護保険システム改修	87,510千円
令和7年度末を期限として義務付けられている標準仕様準拠システムへの移行及び法改正等対応や謝金対応システムの改修など業務効率化のためのシステム改修を行う。	
◇賦課徴収費	31,797 千円
◇介護認定審査会費	54,692 千円
◇認定調査費	248,768 千円
◇趣旨普及費	4,871 千円

○ 保険給付費	27,370,959 千円
・介護サービス等諸費	25,306,478 千円
・介護予防サービス等諸費	759,329 千円
・高額介護サービス等費	769,341 千円
・特定入所者介護サービス等費	507,059 千円
・市町村特別給付費	12,412 千円
・審査支払手数料	16,340 千円

○ 地域支援事業費 563,678 千円

◇介護予防・生活支援サービス事業 <span style="float: right;">434,225 千円</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号訪問・通所事業 <span style="float: right;">380,170千円</span> 要支援認定者及び事業対象者に対し、多様な生活支援のニーズに対応するため、短時間のデイサービスや複数のデイサービス事業所を組み合わせた通所サービス及び在宅生活を続けるための訪問サービスを提供する。</li> <li>・介護予防ケアマネジメント事業 <span style="float: right;">52,877千円</span> 地域包括支援センター等が要支援認定者及び事業対象者に対し、介護予防及び生活支援を目的として、心身の状況等を勘案し、適切な事業を提供するように専門的な視点から必要な援助を行う。</li> </ul>
◇一般介護予防事業 <span style="float: right;">38,675 千円</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防普及啓発事業 <span style="float: right;">24,960千円</span> 加齢に伴う心身機能の低下や認知症を予防するため、介護予防に資する運動や講座等の実施、介護予防の意義や必要性についての普及・啓発を行う。</li> </ul>
◇包括的支援事業・任意事業 <span style="float: right;">89,444 千円</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症総合支援事業 <span style="float: right;">13,280千円</span> 認知症の方が在宅生活を継続するための支援や、本人やその家族等が気軽に集える「認知症カフェ」の開設支援など、認知症に関する支援を総合的に行う。</li> </ul>

○ 基金積立金	9,862 千円
○ 公債費	2,000 千円
○ 諸支出金	127,247 千円

◇一般会計繰出金 <span style="float: right;">115,246 千円</span>
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般会計へ移行した重層の支援体制整備事業に係る保険料相当額や地域支援事業支援交付金相当額を繰り出すもの。</li> <li>・地域介護予防活動支援事業 <span style="float: right;">9,465千円</span></li> <li>・地域包括支援センター運営事業 <span style="float: right;">94,727千円</span></li> <li>・生活支援体制整備事業 <span style="float: right;">11,054千円</span></li> </ul>

○ 予備費	30,000 千円
-------	-----------

**農業集落排水事業特別会計** **312,000 千円**

○ 総務管理費		42,409 千円
○ 施設管理費		101,787 千円
・田主丸地区(冷水・柴刈・西郷浄化センター)	65,195 千円	
・北野地区(赤司・南部浄化センター)	36,592 千円	
○ 災害復旧費(令和5年度～6年度 継続費 55,277千円)		33,077 千円
・災害復旧工事(南部浄化センター)	33,077 千円	
○ 公債費		134,227 千円
○ 予備費		500 千円

**特定地域生活排水処理事業特別会計** **236,000 千円**

○ 総務管理費		20,581 千円
○ 施設管理費		111,706 千円
・浄化槽修繕	10,101 千円	
・浄化槽管理委託	101,605 千円	
○ 施設建設費		61,744 千円
・浄化槽設置工事	42,960 千円	
○ 公債費		41,069 千円
○ 予備費		900 千円

**後期高齢者医療事業特別会計** **5,576,000 千円**

○ 総務費		148,206 千円									
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10px;">◇</td> <td>一般管理費</td> <td style="text-align: right;">133,314 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>    ・後期高齢者医療システム改修</td> <td style="text-align: right;">31,435千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">        令和7年度末を期限として義務付けられている標準仕様準拠システムへの移行に対応するためのシステム改修を行う。</td> </tr> </table>			◇	一般管理費	133,314 千円		・後期高齢者医療システム改修	31,435千円		令和7年度末を期限として義務付けられている標準仕様準拠システムへの移行に対応するためのシステム改修を行う。	
◇	一般管理費	133,314 千円									
	・後期高齢者医療システム改修	31,435千円									
	令和7年度末を期限として義務付けられている標準仕様準拠システムへの移行に対応するためのシステム改修を行う。										
○ 後期高齢者医療広域連合納付金		5,409,663 千円									
○ 償還金及び還付加算金		15,131 千円									
○ 予備費		3,000 千円									

## 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

150,000 千円

○ 貸付事業費

53,670 千円

◇母子父子寡婦福祉資金貸付システム改修 令和7年度末を期限として義務付けられている標準仕様準拠システムへの移行に対応するためのシステム改修を行う。	4,626 千円
--	----------

○ 公債費

68,828 千円

○ 一般会計繰出金

26,502 千円

○ 予備費

1,000 千円

## 産業団地整備事業特別会計

1,361,000 千円

○ 産業団地整備事業費

1,358,000 千円

自動車や食品、バイオ・医療関連分野をはじめとした地域経済を支える産業の集積を進め、雇用創出の受け皿として、産業団地の整備に向けた取り組みを進める。

◇委託料 ・実施設計、揚水調査、地質調査、登記等	316,373 千円
-----------------------------	------------

◇土地購入費及び建物等移転補償金	1,037,524 千円
------------------	--------------

○ 公債費

2,000 千円

○ 予備費

1,000 千円

## 令和6年度水道事業の概要

久留米市の水道事業は、昭和5年の供用開始以来、常に企業としての経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを基本原則として健全経営に努め、衛生的で快適な市民生活の向上や地域社会の発展に寄与してきました。

現在、事業経営を取り巻く環境は、収入・支出両面において厳しい状況となっています。

収入面においては、人口減の影響を受けているものの、給水戸数の増加は続いており、またコロナ禍の収束による企業活動の回復もあり、大口需要家の使用水量が増加していることから、トータルすると微増傾向を見込んでいます。しかし、人口減少という社会情勢の中において、今後水道料金収入が長期的に増加する見込みは低く、減少に転じる可能性があります。

一方、支出面においては、老朽化した施設・管路の更新や、風水害、地震などの自然災害に備えた対策に今後も多額の費用を要することが見込まれます。

このような経営環境の厳しさは今後も増していくことが見込まれますが、水道事業には「市民生活を支える重要なライフライン事業」として安定的かつ継続的にサービスを提供していくことが求められます。

そのため、中長期的な経営の基本計画である「久留米市上下水道事業経営戦略(2021-2030)」に掲げる経営理念の「お客様に信頼される水道水の供給」を実現するため、安全性の確保、災害に強い施設作りや体制の整備に取り組み、持続可能な水道事業の運営を行っていきます。

令和6年度は経営戦略の中期3年の初年度です。①ビニル製配水管の更新事業②配水本管耐震化事業③浄水場施設等の整備事業などに取り組み、安定的な給水体制を築くための事業を着実に実施していきます。

予 算 規 模	7,726,000	千円
給 水 戸 数	134,122	戸
給 水 量	27,340,000	立方メートル

### 建設改良事業

(1) 配水管布設工事	2,577	m	164,400	千円
(2) 配水管改良工事	8,831	m	967,800	千円
(3) 浄水施設整備工事	一	式	21,252	千円

【防災・減災対策】	◇ビニル製配水管更新事業(353,000千円)
	◇水管橋健全度判定業務(8,700千円)
	◇浄水場南側法面对策工事【新規】(200,000千円)
【収支改善】	◇田主丸地区残留塩素濃度確保システム管理業務【新規】(2,100千円)
【耐震化】	◇南部配水本管更新工事(230,000千円)
【その他】	◇宇宙ビッグデータを活用した漏水リスク評価業務委託【新規】(8,000千円)

## 令和6年度下水道事業の概要

久留米市の下水道事業は、昭和42年から建設に着手し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全、また浸水の防除といった下水道の役割を果たすため、整備計画のもとに着実な事業展開を図り、整備を進めてきました。

しかしながら、事業経営を取り巻く環境は、収入・支出両面において厳しい状況となっています。

収入面においては、収入の根幹をなす下水道使用料について、整備区域の拡大に伴い増加してきましたが、近年は人口密度が低い地域への整備が続き、また接続率の鈍化傾向もあることから、減少に転ずることが懸念されます。

一方、支出面においては未普及地域の整備、施設・管路などの老朽化対策、耐震化に併せて、市街地の浸水被害の軽減、施設の耐水化などに多額の費用が必要となっています。加えて、これらの事業の主な財源である企業債の償還に係る負担も大きくなっています。

このような経営環境の厳しさは今後も増していくことが見込まれますが、下水道事業には「市民生活を支える重要なライフライン事業」として安定的かつ継続的にサービスを提供していくことが求められます。

そのため、中長期的な経営の基本計画である「久留米市上下水道事業経営戦略(2021-2030)」に掲げる、経営理念の「環境にやさしい安全・安心な下水道事業の展開」を実現するため、災害に強い安全な施設整備や環境負荷低減機器の導入、安定的な下水処理等に取り組み、持続可能な下水道事業の運営を行っていきます。

令和6年度は経営戦略の中期3年の初年度です。①計画的な施設整備②施設の耐震化③市街地の浸水対策などに取り組むとともに、官民連携や適正な使用料のあり方などを検討し、快適な生活環境を構築するための事業を着実に実施していきます。

予算規模	16,530,000 千円
接続戸数	131,278 戸
処理水量	29,054,000 立方メートル

### 建設改良事業

(1) 管渠布設工事	11,090 m	2,648,300 千円
(2) 雨水施設工事	一式	315,600 千円
(3) 浄化センター施設工事	一式	849,932 千円

【健全経営】	◇下水道事業全体計画策定業務委託【新規】	(40,000 千円)
【官民連携】	◇W-PPP 導入可能性調査業務委託【新規】	(38,000 千円)
【浸水対策】	◇金丸5号雨水幹線築造工事	(総事業費：752,380 千円、R6：50,400 千円)
	◇京町雨水幹線築造工事【新規】	(総事業費：323,000 千円、R6：129,200 千円)
	◇筒川底板コンクリート工事	(総事業費：98,000 千円、R6：17,800 千円)
【防災・減災対策】	◇花畑等1号汚水幹線耐震補強工事	(総事業費：120,000 千円、R6：25,000 千円)
【環境負荷低減】	◇南部 JC 消化ガス発電設備改築工事	(総事業費：348,000 千円、R6：208,800 千円)

